

見晴台自治会 **だより** 2020 (令和 2) 年 3 月 通算 301 号

発行・編集 見晴台自治会事務局 〒067-0042 江別市見晴台 54-5 見晴台自治会館 TEL011-385-2063

防災研修会を開催します

＝ 3月15日(日) 午前10時～ ＝

昨年は本州において様々な災害が続きましたが、江別市では一昨年のような大きな災害はありませんでした。しかし、台風、地震、水害及びこれらに伴う停電、断水などはいつでも起こり得る事です。

今回の研修会では、一昨年に江別市を襲った災害について、市が取りまとめたものを具体的に説明していただけます。

また、自治会としても一昨年の停電により様々な不自由を経験（会員周知のための印刷ができない、集合した自治会役員の携帯の充電ができないなど）したことにより、発電機購入を始めとする具体的な対策を講じてきています。

研修会の後半では、発電機の使用説明を自治会が備えている用具類の説明、展示も行います。

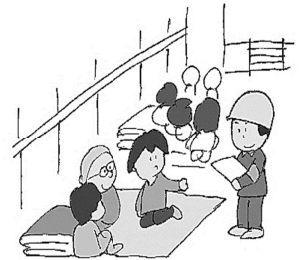


平成30年度防災研修会

江別市内外に存在していると言われている断層は今のところ動いていませんが、いつ動いても不思議ではないという状況です。

備えは万全に、それが今必要なことではないでしょうか。

参加される方々は、直接自治会館へお越しください。



◇日 時 令和2年3月15日(日)
午前10時～11時半
(受付は9時半から)

◇場 所 見晴台自治会館(大広間)
◇講 師 江別市総務部危機対策室
危機対策・防災担当

◇申 込 必要ありません。
◇問合せ 事務局次長 仲西
電話 385-1317
〔自主防災組織〕

見晴台住民数 (令和2年2月1日現在)

男性	2,128人	(前月比 9人減)
女性	2,323人	(前月比 1人増)
合計	4,451人	(前月比 8人減)

〔3月の行事予定〕

1日(日) 自治会だより発行
6日(金) 19:00 運営委員会
7日(土) 9:30 資源回収
10:00 健康講座
11日(水) 地域福祉活動研修会(市社協)
12日(木) 10:00 むつみ会



14日(土) 19:00 役員会
19日(木) 自治会だより原稿締切
21日(土) 9:30 資源回収
25日(水) 19:00 自治会だより編集会議
26日(木) 10:00 むつみ会
28日(木) 9:00 自治会だより区分け、配付

自治会排雪、終了！

2月11日から始まった今年度の自治会排雪作業は降雪量が少なく、排雪作業も午後1～2時ぐらいで終わり、予定通り2月22日に無事終了致しました。

期間中、自治会会員の皆様のご協力、大変有難うございました。

今年は積雪量が少ない日が多かったですが、少ないとはいっても暖気で重たい雪の除雪になり、自治会員の皆様も除雪作業で「腰が痛い」「腕がつかれた！」など、大変な思いをしてきたことと思います。

暖かい日が多くなってきましたが、まだまだ降雪のシーズンは続きます。油断は禁物！

今しばらくは、冬型事故（落雪、転倒、交通事故、等）に気をつけて、楽しく冬の生活を送っていきましょう。

〔生活環境部〕



後は、春の訪れを待つばかりですね！



カラスからゴミステーションを守りましょう！！

都市部でカラスが増えた最も大きな原因が生ごみを食べているためと言われています。

カラスにとって、家庭から出される生ごみは「おいしいごちそう」です（カラスは、特に脂質を好みます）。

ごみ出しのマナーを守らず、かつ無防備なごみ出しはカラスにエサを与えているのと同じことです。

また、カラスは嗅覚ではなく「視覚」によってエサを探しています。ですから、つぎの2点がごみ対策のポイントとなります。

①カラスにごみ(=エサ)を見つけれないようにする

②カラスにごみ(=エサ)を取られないよう、物理的な対策をする

しかし、最も大切なことは、ゴミ出しマナーを住民の皆さんに守っていただくことです。「ゴミ出しマナーを守る」これが誰にでも、すぐにできるカラス対策です。

(1) ごみ出しマナーの啓発・徹底

収集日や排出時間を守る。(前日からごみを出さない)

生ゴミは水気を十分切る。

(2) ごみを他の可燃ごみなどで包んで捨てる・生ごみをごみの中心に入れ捨てる

指定袋に入れる前にごみを他の可燃ごみなどで包むことにより、視覚的に遮断する効果が期待できます。

(3) 防鳥ネットの利用

目の細かいネットでごみを覆うことで、ごみをカラスに食べられなくなることが期待できます。おもり付きのネットや、農業用の日よけシートを使う方法もあります。ただし、効果を得るために次の点に留意してください。

①ネットの目、5mm以下が有効

(目が大きいとカラスの嘴が目の間から入ってしまう)

②風にあおられたり、下からカラスがもぐり込まないようおもりを付ける

(縁におもりを付ける、チェーン付きネットを使用する等)

③ごみの量にあわせたネットを使用する

(ごみがネットからあふれては意味をなさない)

④ネットをカラスに破られたりした場合のメンテナンスを怠らない

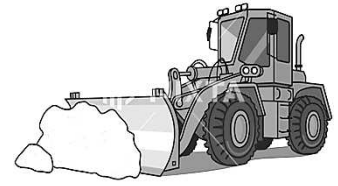
(4) 収集所をフェンス等で囲う

私たちの生活環境への影響はもちろん、カラスが増えすぎることは結局カラスのためにはならないのです。

〔生活環境部〕

見晴台支え合い見守りづくり⑩

冬の暮らし 安全の環境づくり



今冬の降雪は少雪としながらも、1月20日からの降雪は、やはり来るものが来たという印象でした。1月中旬までは少ない積雪のため、自治会排雪を実施するか否か、臨時の役員会を開いて検討をしたところでした。また、実際に他の自治会では排雪を取り止めしたところもあります。当自治会の排雪の可否は、役員だけでなく住民の声も「排雪をやってほしい」との意見が多く寄せられ実施の運びとなりました。

除排雪では、個別に業者契約を結んで住宅前など取り組んでいる家庭も多くあります。しかしながら除排雪していない住宅も混在していることや角地の交差点に除雪の雪が堆積されるなど交通事故の懸念もあります。

自治会排雪事業は、地域住民の生活道路の確保、非常時の交通路の確保、通勤・通学・歩行等の安全性の確保など、会員相互が「お互い様」との理解のもとに取り組んでいるものです。

平日の朝方は、児童生徒が道路を歩いています、またデイサービスなど送迎の車、幼稚園バスなどが区内を走行しています。少ない雪としながらも走行では皆、難儀していたようです。雪道の排雪が終わって「すっきりした」「意外と降雪があったのでやはり排雪して良かった」などの声も寄せられています。また排雪日程の事情から前半に排雪した所と後半に排雪した所で何か「損した」「得した」と区内で格差ができましたが、冬季の雪は自然相手のこと、寛容な心でご理解をお願いいたします。

排雪事業は、冬の暮らしを支える安全な環境づくりに一役担っています。

〔事務局、健康福祉部〕

新型コロナウイルスに注意を

2月22日に江別市在住の50代学校給食配膳員、25日には江別市立中学校の50代の教員が新型コロナウイルスに感染した発表がありました。うち一人がパート従業員であると公表されました。

江別市でも23日、25日に三好江別市長から報道発表が行われました。

江別市では、市民に対しまずは落ちついて行動すること、また外出する際には、人混みを避けるなどをしたうえで、咳エチケット、手洗い・うがい、マスクの着用などによる、通常感染症対策の徹底を励行くださいと注意喚起しています。

◇ 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている

◇ 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録し、上記のような症状がある江別市民の方は、北海道江別保健所(帰国者・接触者相談センター/011-383-2111)にご相談ください。

〔事務局〕

ゴミの分別はしっかりと!!

江別市では、燃やせるゴミの日、燃やせないゴミの日、資源物・危険ゴミの日に分けて、ごみ・資源物の収集をしています。

燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、資源物・危険ゴミの内容は、各市町村によって多少の違いはあります。



江別市では、家庭用保存版として江別市の「分別の手引き」が発行されていますので、江別市の分別についてご確認ください。

間違ってお出されるとゴミ収集車が持っていきませんので、ゴミステーションにゴミ袋が残されたままになったり、ゴミの散乱などにより、近くのご家庭に迷惑をかけることとなります。

安全・安心の街づくり、きれいな街づくりに皆さんのご協力がなにより大切です。

よろしくおねがいします。



〔生活環境部〕

楽しい「健康講座」が開催されますよ！

今回の健康講座は、「笑いとリズムで命の輝き in 見晴台」と題し、その目的は「笑いと音楽で楽しく健康作りをいたしましょう」です。

最初に「笑いヨガ」で楽しく笑ってリラックス頂きます。次に楽器（打楽器）を使った演奏でコミュニケーションを楽しみ、会場全員で一体感を味わって頂きます。



最後は、看護師・管理栄養士の方から生活習慣病を改善するため「健康相談」のコーナーも準備しています（1週間分の食事・献立メモがあればベターです）。

人気の笑いヨガの松川敦子先生は岩見沢から、健康相談のPiece（ピース）から二人の先生は札幌から来て頂きます。

当日、みなさんは動きやすい服装でお気軽にご参加して。



1. 期 日 3月 7日（土）10時～12時
2. 場 所 見晴台自治会館 大広間
3. 飲 物 水（ペットボトル）は自治会で準備しています。
4. 参加費 無 料

〔健康福祉部〕



【令和元年度交通安全川柳】

危ないよ ななめ横断 事故誘う
 （対雁小学校6年 得地 祐菜さん）
 手を上げて 君がいること 知らせよう
 （対雁小学校6年 清原 縁さん）

3月の自治会館駐在日

3月自治会館駐在日は、4日、7日、11日、14日、18日、21日、25日、28日の8日間で、事務室に9時から12時まで駐在しています。

自治会活動に対するご意見やご要望、ご相談などをお受けしています。



〔事務局〕

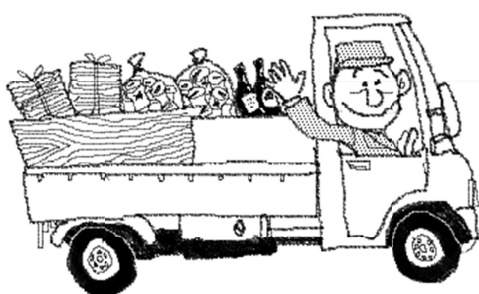
民生委員の担当地区の差し替え

「見晴台自治会だより1月号」でお知らせしました「身近な相談相手 民生委員・児童委員、主任児童委員」の担当地区の変更が、江別市健康福祉部から連絡がありましたので、お知らせいたします（変更部分のみ）。

◇民生委員・児童委員 杉山 千鶴さん
 見晴台2-23 Tel382-0231
 担当地区 見晴台10~17、54、55

◇民生委員・児童委員 菊池恵理子さん
 見晴台98-6 Tel382-6853
 担当地区 見晴台29~45、48

誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、民生委員・児童委員の活動にご理解ご協力をお願いいたします。〔事務局・健康福祉部〕



毎月第1・第3土曜日 資源回収にご協力を！

見晴台自治会集団資源回収収益金報告
 2月（1日、15日）分
 37,228円になりました。
 大変有難うございました。